

令和2年8月12日

報道機関 各位

**新型コロナウイルスの影響により献血協力者が減少しています****コロナと共存する今でも**献血**は必要です！**～「献血へのご協力は不要不急の外出にはあたりません、**お盆休みに献血を!**」～

岡山県赤十字血液センターでは、新型コロナウイルスの影響により新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、企業やイベント会場での献血中止が相次ぎ、献血協力者が減少しています。

赤十字では、各月の実行計画を約2～3カ月前に作成しています。献血バス等で広く行われている「全血献血」のうち、需要の高い400mL献血の計画人数に対し、実際の献血は、計画を下回っています。(4月-92.5%、5月-93.5%、6月-95.4%、7月-90.8%、8月11日まで-92.1%)

新型コロナウイルスの感染拡大の中でも毎日約3,000人あまり(全国)の患者さんが輸血用血液を必要としています。

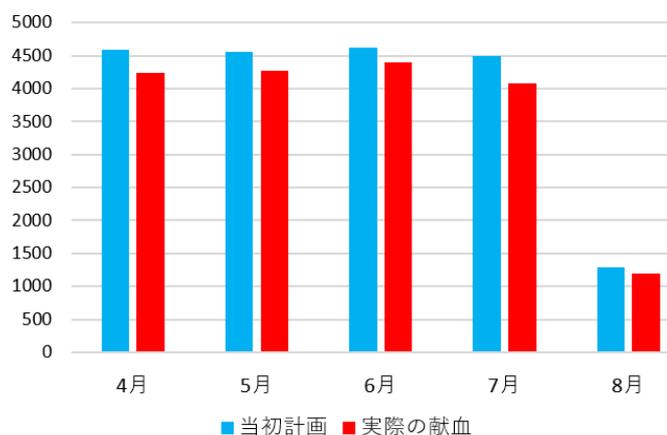
患者さんの命を守るためには、日々安定した献血協力が必要です。

このような状況の中、輸血用血液の供給に支障をきたさないよう、また献血される方が一時期に集中することによる密集や密接を避けるため、ご予約による献血へのご協力をお願いいたします。お盆休み後半、時間を作って献血にお越しください。

新型コロナウイルス感染症対策本部より「新型コロナウイルス感染症対策基本的対処方針」に緊急事態宣言時の医療体制維持として、献血を実施する採血業(血液センター)の継続が入っています。

報道機関の皆様には、番組及び記事によりご紹介いただき、緊急事態宣言の中でも引き続き献血について、国民の皆様にご理解とご協力をいただけるよう、広く呼びかけをいただけるよう何卒よろしくお願いいたします。

岡山県の400mL献血者数(人)



## 【本件に関するお問い合わせ先】

岡山県赤十字血液センター 献血推進課 担当者：廣江・為房  
〒700-0012 岡山市北区いずみ町 3-36 TEL : 086-256-6568 FAX : 086-256-6569  
E-mail : y-hiroe@okayama.bc.jrc.or.jp HP : <https://www.bs.jrc.or.jp/csk/okayama/>